

雨の日に傘さす手だけ冷えるけど

持つ手を変えて手が温まる

美濃加茂市立西中学校二年 平野細音

千羽鶴祈っても祈ってもまだびようき

いたみかなしみおわらない

ワシントン日本語学校 ティオリスえりな

(高校生の部)

愛賞

沖繩の辺野古埋め立て怖れるは

失う珊瑚以上の何か

埼玉県立桶川高等学校二年 代田祐樹

銃声が鳴り響くたび消えてゆく

命のごとく鳩が飛び散る

愛知県立瑞陵高等学校二年 磯貝陽斗

心賞

戦争の対義語平和としても

平和の対義語戦争じゃない

大阪桐蔭高等学校三年 伊波佳美

七十年もうと言うのかまだなのか

どちらにせよと統いてほしい

愛知県立瑞陵高等学校一年 山田佳緒里

勇気賞

命さえいとわぬほどの勇気より

生きていたいと願ってほしい

渋谷教育学園幕張高等学校二年 阿部圭吾

自衛権行使されると嘆く者

あなたが選んだ一票の重さ

愛知県立杏和高等学校三年 服部祐弥

佳作

水遊び元気な姿の子どもたち

昨日空爆されし街角

埼玉県立桶川高等学校二年 古川和希

人類のセイギのための戦争は

多くのギセイが見え隠れする

愛知県立瑞陵高等学校二年 鈴木美琴

戦争が残した欠片をひとつひとつ

未来へ運ぶ僕らの手足

愛知県立瑞陵高等学校一年 林 美吹

鳥たちのさえずり聞こえ朝起きる

遠い国では銃声の音

愛知県立瑞陵高等学校二年 鈴木裕介

歌声よ国境越えて鳴り響け

ビザに綴った想いを乗せて

愛知県立熱田高等学校三年 松成萌々菜

(一般の部)

愛賞

少年が渡り廊下に立ち止る

戦いのなき世を見るように

千葉県市川市 山本 明

掠めたる時計五つを太腕に

巻きてよろこぶソ連兵も貧し

岐阜県岐阜市 池田春枝

心賞

二拍子に休符を入れて三拍子

行進曲をワルツに変える

兵庫県西宮市 朝日弘茂

苦勞して築き上げたる日本国

闇に向かつて崩るる音する

岐阜県御嵩町 松浦玉代

勇気賞

蟬穴の数だけ不戦の誓あり

蟬時雨なお九条象る

東京都武蔵野市 本田しおん

にんげんがにんげんらしく生きること

かなはぬといふ時代のありき

埼玉県鴻巣市 渡邊照夫

佳作

この星のどこかで戦争起きていて

赤子の泣く声聞こえてくるよ

岐阜県飛騨市 斎藤清雄

焼夷弾受けたる人の青い傷

今もよぎりて葉月八月

愛知県名古屋市中 後藤幸子

哺乳瓶にも戦前の風が来て

見せたい空が消えていきます

兵庫県明石市 西端康孝

手にのせるエコー写真の初孫よ

今7センチのちは重い

岐阜県郡上市 清水春美

背低く乙種のそしり受けし父

ありて我まで繋がる命

岐阜県関市 大塚雅之

学校賞

八百津町立久田見小学校

奨励賞

学校法人成城学校 成城中学校

郡上市立大和南小学校

八百津町内小学校優秀賞

かしこいねちうねさんはねみなさんに

ビザをあげたよ生きてほしいんだよ

八百津町立八百津小学校五年 樋口摩衣

相手のことしっかり考え言葉に出す

言葉に出せば分かってくれる

八百津町立和知小学校六年 長瀬陽菜乃

昔には戦があるのいやだけど

今のやおつはとでもしあわせ

八百津町立錦津小学校六年 高橋 陸

はじめなのそんなつもりはないんだよ

きずいたときにはもう君いない

八百津町立久田見小学校五年 長谷川煌

いちりんしゃひつぱつてくれるおにいさん

がんばるきもちどんどんわくよ

八百津町立潮見小学校一年 伊東叶翔

資料館重い写真並んでた

考えることが平和へ一歩

八百津町立八百津中学校三年 遠藤太雅

テレビごし見ている私を見つめてる

紛争地域の幼き少女

八百津町立八百津中学校二年 近藤野々香

あかね色鐘の音響くこの丘に

平和をちかうぼくらの未来

八百津町立八百津東部中学校二年 所 孝樹